

# V. Ruggierius

ウィーン V.ルジェリウス  
ピアノ三重奏団

# Trio Wien

## Program

R. ジーテンスキー  
ウィーン我が夢の街

J. ブラームス  
ハンガリー舞曲 第1番

ヨハン・シュトラウス2世  
ワルツ「美しく青きドナウ」  
ほか

ヴァイオリン  
森川 耕太

ピアノ  
黒木 由香



本格的な演奏と  
楽しいトークで  
ウィーンへ誘う

チェロ  
森川 敏子

2026

7/11 **土**

開場 13:30

開演 14:00

可児市文化創造センター ala 小劇場

全席指定

〈一般〉

3,000円

〈25歳以下〉

1,500円 ※4才から入場可

チケット販売

5月16日(土)9:00

電話予約:翌17日(日)9:00

パッケージチケット購入者限定 **20%OFF**

ホームタウン・トッピング対象公演 ※詳細はアーラHPをご覧ください。



KANI PUBLIC ARTS CENTER ala

主催:ウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団/共催:公益財団法人可児市文化芸術振興財団

# V. Ruggierius Wien

ウィーン V.ルジェリウス  
ピアノ三重奏団

## Trio



### 森川耕太(ヴァイオリン)

Kota Morikawa, Violin

鶴丸高校、鹿児島大学教育学部音楽科卒。石井調、三鬼日雄、岩下ゆり子の各氏に師事。1984年、ウィーン留学。ウィーン市立音楽院(コンセルヴァトリウム)に於いてW.バリリ、G.シッヒに師事。在学中ウィーン市教育委員会より奨学金を受ける。1984年のザルツブルク夏期音楽講習会ではM.シュヴァルベに師事。室内楽をバリリ弦楽四重奏団、アマデウス弦楽四重奏団、アルテンベルク・ピアノ三重奏団、F.バルトロメイ、W.シュルツ、E.メルクスに師事。1991年に優秀な成績で卒業。同年ウィーン室内管弦楽団に入団。ウィーン楽友協会やコンツェルトハウスにおけるウィーン芸術週間に数多く出演。日本を含む数多くの海外演奏旅行を行う。世界的な指揮者、ソリスト達から多大な影響を受ける1993年よりウィーン・フォルクスオーパー歌劇場管弦楽団に第2ヴァイオリン副首席奏者として入団。2002年より6年間は、同交響楽団の役員をも務め、現在に至る。1999年よりハイドン・フィルハーモニー管弦楽団の第2ヴァイオリンの首席奏者として活躍中。ロンドンのプロムス音楽祭、ニューヨークのモーストリー・モーツァルト・フェスティバル、ザルツブルクのモーツァルト芸術週間に出演。ハイドンイヤーの2009年はヨーロッパ、日本、韓国への演奏旅行を行う。2009年には仲間と新しいオーケストラ、ウィーン・コンチェルト・クラシック・オーケストラを立ち上げCDを製作。2010年には日本演奏旅行でこのオーケストラの世界デビューを飾る。

【使用楽器】1700年頃クレモナでV.ルジェリウスにより製作され、代々ウィーン・フィルに伝わっていた古銘器。

【使用弓】J.ユリー



### 森川敏子(チェロ)

Toshiko Morikawa, Cello

静岡市出身。東京音楽大学に於いてヴァーツラフ・アダミラ、苅田雅治、松波恵子の各氏に師事。1980~1983年、日本フィルハーモニー交響楽団に在籍し、室内楽のコンサートも数多く行う。1983年、ウィーン留学。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団首席奏者のF.バルトロメイ氏に当時唯一の弟子として5年間師事。室内楽をアルテンベルク・ピアノ三重奏団、A.アレンコフ、E.メルクス、F.バルトロメイに師事。1985~1992年、ウィーン室内交響楽団に於いて首席奏者を務める。1988年からウィーン劇場連盟オーケストラに首席奏者として1990年まで在籍。ウィーン、日本を中心に室内楽で活動中。1998年に黒木由香とピアノトリオ結成。1999年より森川耕太を迎えてウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団を結成。2009年よりウィーン・シルヴァ・ピアノ三重奏団 (Silva Trio Wien, 森川耕太=ヴァイオリン、森川敏子=チェロ、森美加=ピアノ、ウィーン国立音楽大学専任講師) を結成。

【使用楽器】1700年代後半にウィーンでMティエアによって製作され、当時流行った暗いニスが特徴で室内楽に適したウィーン風の柔らかい音色の楽器。

【使用弓】J.フェティーク



### 黒木由香(ピアノ)

Yuka Kuroki, Piano

ウィーン国立音楽大学ピアノソリスト科卒業。ディプロマ取得。ノエル・フローレス教授に師事。ウィーン市立音楽大学にて室内楽クラスを受講。アルテンベルク・ピアノ三重奏団に師事。これまでにアレクサンダー・イエンナー、ローランド・バティック、柴沼尚子、大島正泰、三宅洋一郎、山崎晴代の各氏に師事。ウィーン国立音楽大学在学中より、演奏活動を開始。1999年、ウィーン V.ルジェリウス ピアノ三重奏団を結成。ピアノコンチェルトのソリストとしてリトアニア室内管弦楽団(サウリュス・ソンドツキス氏指揮)セントラル愛知交響楽団(小松一彦氏指揮)等と共演。室内楽で、上海カルテット、名フィルメンバー、愛知室内オーケストラメンバー等と共演。ピアノソロとしては通常のリサイタルの他、「リストとショパン~ふたりの名ピアニストの物語~」「フランス音楽」「有名なピアノ曲」「モーツァルト」等のテーマで曲目解説や作曲家のエピソードなどお話を交えた親しみやすいコンサートで演奏。音楽劇の音楽、即興的な舞台音楽、BGM制作にも取り組み、「シリーズ恋文」の音楽をVol.2から手掛けている。その他、新曲初演、伴奏など、ウィーン及び日本各地で様々な演奏活動を行う。またコンクールの審査員も務め、後進の指導にもあたっている。

#### チケット取り扱い

可児市文化創造センター ala インフォメーション

Tel.0574-60-3050 (9:00~19:00)

火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み



WEBページ  
インターネット予約



当日ハーフプライス 「ホームタウン・トップینگ」  
対象



対象公演



チケットれずQ  
対象公演

※サービスの詳細はアラWebページをご覧ください。

#### お問い合わせ

可児市文化創造センター ala

Tel. 0574-60-3311 (9:00~22:30)

火曜休館 / 祝日の場合は開館・翌平日休み

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139

URL <https://www.kpac.or.jp>

アラ 検索



kpciala



kani\_ala\_0727



@kani\_ala

#### 交通アクセス

■東海環状自動車道可児・御嵩ICから約15分

■中央自動車道 多治見ICから国道248号線経由で約25分

■名鉄名古屋駅より約50分・日本ライン今渡駅下車、徒歩10分

■JR名古屋駅より約70分・見取駅下車、タクシーで約10分、徒歩30分

